

はじめに

新年あけまして おめでとうございます。福岡県は神社仏閣が多く、3,417社・2,379寺あります。ということで、今回のテーマは“あけまして 福岡県”です。

## 1. 筑前國一之宮 住吉神社

全国に2,129社ある住吉神社の中でも最初の神社で、国の重要文化財に指定されています。社殿は「住吉造」で、桁行4間・梁間2間の規模を有し、檜皮葺で切妻の直線形、出入口が直線型妻入式という特徴があります。正面中央の柱は扉の両脇にあり、3間のように見えますが、裏正面は2間になっているところがユニークです。また、秋の例大祭では相撲会が開催され、境内に土俵があります。



住吉神社 社殿

## 2. 櫛田神社

博多の総氏神様としては最古であり、博多祇園山笠が奉納される神社で、7月15日の追い山笠の櫛田入りでは、ここでクライマックスを迎えます。また、節分大祭では福樹の飾り付けや日本一大きな「おたふく面」が設置され、お化け参拝も行われます。境内にある建築物のほとんどが銅板一文字葺きで、軒先には唐破風が取り付けられ、妻飾りや懸魚などは繊細で美しい造りです。また、境内には戦国時代に焼け跡から残った石や瓦を厚く練り込んだ博多練塀があり、鳴井宗室の屋敷から移築再建されました。



博多歴史館から見た櫛田神社



博多練塀 (櫛田神社境内)

## 3. 大本山成田山 久留米分院

身代り不動尊で有名な大本山成田山新勝寺から分霊・開山し、境内には高さ62mの鉄筋コンクリート造で13mの幼児を抱えている救世慈母大観音像、正面に釈尊成道像が安置された高さ38mの平和大仏塔極楽殿が建立されていて、参拝者はその壮大さに圧倒されます。大観音像の胎内(内部)には螺旋階段があり、登っていく途中には眺望窓があり、雲仙岳も眺めることができます。



救世慈母大観音像と平和大仏塔極楽殿

おわりに

住吉神社は散歩コース上にあり、参拝しています。近くには洋菓子店が数店舗あり、頬張っています。今年は、博多の古地図と見比べながら、街を散策してみたいと思います。



建築士 HIROSHIMA No.183 令和3年1月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号  
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>  
e-mail : [info@k-hiroshima.or.jp](mailto:info@k-hiroshima.or.jp)

発行人 会長 井本 健一  
編集人 広報委員長 神岡 千春

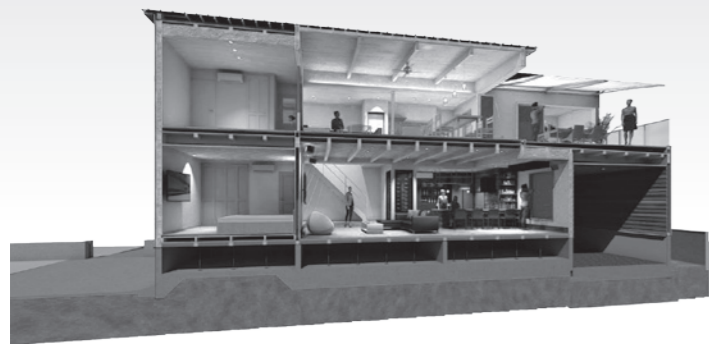


## 表紙写真について

### 向島 HOUSE

- 設計監理／設計監理：CASA×LABO  
株式会社幸工務店一級建築設計事務所
- 施工／株式会社幸工務店
- 所在地／尾道市向島町立花2650-16
- 用途／パソコン教室
- 構造・規模／木造2階建て
- 延床面積／160.67㎡
- 竣工日／2020年3月1日

しまなみ海道の島内、海岸沿いに建つパソコン教室。  
この地域は市街化調整区域であるとともに、景勝地にも指定されているエリア。更地からの新築に対して都計法の規制がネックとなり、世界でも稀有な絶景のなか、別荘としては建築許可が下りない。行政と幾多の交渉を重ね、竣工へと結びついた。  
台風時の高潮対策や、観光エリア内でのプライバシーの確保も念頭に置きつつ、県道を挟み眼下に広がる瀬戸内海と島々を最大限取り込む計画とした。  
一つのテーマとして、昨今よく用いられるイミテーション素材やビニール素材を可能な限り排除し、無垢木材、左官仕上げやタイル仕上げを多用し、外観・内観ともに地元職人による手仕事で光る味わいのある空間になった。また本物件は、BIM(Building Information Modeling)を用いて設計を行った。企画からプレゼン、基本設計および申請書類、実施設計および各施工図まですべてBIMのみで行い、クライアントとの意思疎通もスマホのアプリへBIMセットを発行してやりとりを行っている。



## CONTENTS

表紙写真について	2	広島県ヘリテージ協議会 活動報告 東城まち歩き	8
年頭のご挨拶	3	「第17回ひろしま街づくりデザイン賞」表彰式を開催	9
事業委員会 講演会 令和元年度「公開まちづくりセミナー」	4	CPD認定プログラム(1～2月の広島県内実施分)	10
弘前れんが倉庫美術館を訪ねて	5	賛助会員紹介	12
青年委員会 見学会報告 神勝寺(福山) 見学「GOTO 神勝寺」	6	マニー水守の見聞雑記-8	14

## 元気じゃけん!ひろしま 新しい時代へものがたりをつなごう

(公社)広島県建築士会 会長  
井本 健一



年頭にあたり会員の皆様にご挨拶申し上げます。日頃より(公社)広島県建築士会へのご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。本年もより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

広島県建築士会では、会員への情報提供や研修、交流などの行事による会員サービス及び会員活動はもとより、建築士資格に関する試験実施、資格登録、並びに建築士の職能についての情報開示を行い、県内各地域においては建築やまちづくりに関する専門領域からの情報発信などの公益事業を中心に活動しております。

さて、広島県においては、3年前の西日本豪雨災害の爪痕がまだ回復しきれない状況の中で、昨年は新型コロナウイルスという未曾有の感染症が世界を覆い、我々の暮らしはあらゆる分野の社会活動において停滞をもたらしています。さらに昨年12月からは第三波といわれる感染再拡大が続き予断を許さない状況です。一年以上に亘る長期的なコロナ禍のもと、国民生活や仕事のスタイルにも多くの変化が生じ、「新しい生活様式」に代表される暮らし方が定着しつつあります。こうした生活の構造変化に対し、私たち建築士は新しい時代が求める技術力の向上と人材育成を通じ、より住みやすい環境づくりのための社会的責務を果たさなければならないと考えます。

日本建築士会連合会においては、これからのまちづくりの在り方を、景観/防災/歴史/街中(空き家)/福祉/木のまちづくり等の観点から検討を進めており、県内でも各自治体へ協力しながら、これらの実践を支援しております。また、こうした事業を進めるための人材育成として、建築物応急危険度判定士、既存住宅状況調査技術者、ヘリテージマネージャー等の育成等を進め、自治体のまちづくりに対する協力や情報の共有を図り、国の施策とも連動しながら、これからのまちづ

くりの中で必要な役割を果たしてまいります。  
本年は、昨年開催される予定であった第63回建築士会全国大会広島大会が新型コロナウイルス感染拡大に伴い1年延期となり、2021年11月19日～21日の予定で、広島市を中心に県内で開催します。「元気じゃけん!ひろしま—新しい時代へものがたりをつなごう」をテーマとして、全国からの建築士をお迎えするため、実行委員会が中心となって、意義ある大会となるよう準備を進めているところです。会員の皆様のご協力と、多くのご参加を得て、盛大な大会となるよう願っています。

また、広島県建築士会としては、昨年に引き続き、会員にとって魅力ある会となるための事業、会員の高齢化、減少等、会の直面する諸課題に対応する事業、および地域貢献や会としての社会的役割を果たす事業等を委員会や支部活動を通じ、推進してまいりたいと思います。

会員の皆様にはなにとぞご指導ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう祈念し、年頭のご挨拶といたします。



丑



事業委員会 講演会  
令和元年度「公開まちづくりセミナー」

事業委員会 講演会

令和元年度「公開まちづくりセミナー」

2020年2月19日(水)、広島YMCA国際文化ホールにおいて、(公社)広島県建築士会 令和元年度「公開まちづくりセミナー」を開催しました。

今回の「公開まちづくりセミナー」は、講師に建築家の田根剛氏をお招きして、「Archaeology of the Future」(未来の記憶)をテーマにお話いただきました。当日は、設計、施工の実務者から学生まで、約200名の方々にご参加いただきました。

田根先生は、1979年東京生まれで、建築事務所「Atelier Tsuyoshi Tane Architects」の代表として、フランスのパリを拠点に活動されています。講演の冒頭で紹介がありましたが、事務所には、フランス人やイタリア人、日本人その他多様な国籍とバックグラウンドを持つスタッフが在籍しているそうです。

田根先生は、近代建築にこそ未来があるという教育を受けたのに、その近代建築が再開発のために壊されるという話を聞いて、我々が目指す未来について疑問を感じたそうです。そして、建築をつくっていくうえで何かできないだろうかと考え、考古学について考えはじめたそうです。考古学では、土地を掘り返すことによって、それまで知られていなかった出来事や、文化、歴史を知ることができる。その考古学による発見



によって歴史が変わり、未来が生まれることもあるのではないかと考え、それをきっかけに、設計のプロセスに入る前に考古学リサーチを行い、そこからコンセプトを考えるとということを行われるようになったそうです。

講演では、田根先生がこれまでに手掛けられた作品、「エストニア国立博物館」、「新国立競技場国際設計競技案・古墳スタジアム」、「弘前れんが倉庫美術館」、「Todoroki House in Valley」、「LIGHT in TIME」について、映像(動画もありました。)を交えながらお話いただき、各プロジェクトについて、考古学リサーチを行いコンセプトにまとめるまでの話や、施工の話、完成した作品の紹介などをお聞きすることができました。特に、最初に手掛けられた巨大プロジェクト「エストニア国立博物館」については、コンペの提案をまとめるまでの話だけでなく、その提案を実現させるために色々な経験をされて、そこから何を学ばれたかをお話しいただき、普段そのような経験をするのがないため、非常に興味深くお聞きしました。

田根先生は、場所の記憶ということ、時間と空間ということについて、常に考えておられるそうです。今回お話しいただいた作品は美術館やスタジアム、住宅、インスタレーションなど多様でしたが、それらに共通するテーマが、場所の記憶、時間と空間であり、それが、今回のセミナーのタイトル「Archaeology of the Future」(未来の記憶)につながるのではないかと思います。講演を通じて、田根先生が、建築によって、過去から続く記憶の集積を未来につなげ、未来をつくっていかうとされていること、そしてそのために、考古学リサーチという手法をとられていることがよく分かりました。

講演終了後には、質疑・応答の時間を設けていただきましたが、学生が積極的に質問していたことは非常に印象的でした。また、今回は、セミナー終了後に、田根先生のサイン会の場が設けられていましたが、少なくとも数の学生らしき若者が列に並び、サインをもらいながら先生と言葉を交わしている姿を目にしました。今回のセミナーが、我々建築士だけでなく、建築家を目指す若者にとっても有意義なものであったのではないかと思います。(千原 美歩)

昨年の11月晩秋の弘前一田根剛氏による最新作、弘前れんが倉庫美術館を訪ねました。6月にプレオープンし青森県民に公開された後、9月に正式にオープンしました。美術館は、弘前鉄道大鰐線の中央弘前駅南側にある吉野町緑地にあります。建屋は2階建てのミュージアム棟と平屋のカフェショップ棟という構成で、赤煉瓦とシードル・ゴールドの屋根が、弘前の記憶を伝えています。

弘前市は、使われていなかった吉野酒造煉瓦倉庫を市民の文化・芸術・交流拠点とするべく、民間所有者から買い取り、2016年にPFI事業者を募集、弘前芸術創株式会社が選定されました。この事業の特徴は、作品収集や展示企画などの学芸機能も含めて事業者委ねられていることです。この美術館は、当初はコレクションをもたず、展覧会を行い、そこで制作された作品をコレクションしていくという運営方式をとっています。現在は、弘前ゆかりの野口英世、藤田嗣治、岡倉天心、寺山修二に焦点を当てたユニークな展覧会が開催されています。

## 弘前れんが倉庫美術館を訪ねて

広島支部 神岡 千春

100年前の赤煉瓦倉庫が活用されることになったきっかけ — 弘前といえば「りんご」。このあたりにも沢山りんご農園があったそうです。元々は、日本で初めて大々的にシードルを醸造した建物で、ある時期から空き倉庫となり長い年月がたっていました。その建物のオーナーが、偶然に奈良義智氏の作品集を手に取り、「青森県弘前市出身」と書いてあったことから縁につながり、2002年から奈良義智氏による展覧会が開催されるようになりました。3回目の2006年は、大勢のボランティアによる「YOSHITOMO NARA + graf AtoZ」が開かれ大きな注目を集め、市民を巻き込んだこの企画が行政を動かすきっかけとなりました。

美術館入り口には、当時展示されていた大きな白い犬「AtoZ Memorial Dog」が展示されています。



青年委員会 見学会報告  
神勝寺(福山)見学「GOTO 神勝寺」

青年委員会 委員長 長島 周平

この度、10月24日「GOTO 神勝寺」というタイトルで福山の神勝寺の見学会に行っていました。感染症対策を取りながらも集まれるものはないかと企画し、16名の方に集まっていただきました。広島からバスで出発し、高速道路を乗りながら神勝寺まで1時間30分。11時に神勝寺の「総門」前に集合となりました。



「神勝寺禅と庭のミュージアム」は、移築された17世紀の堂宇や、復元された茶室、建築家の設計した建物などが点在し、その建物の間を結ぶように趣向を凝らした禅庭が配されています。



まず「総門」を入っていきますと、お目見えしたのが建築家藤森照信さんが設計した寺務所「松堂」です。禅のイメージともっとも近い松をテーマに、手曲げ銅板で葺いた岩山のような屋根の上に松の木を植え、表面を削った松丸太を歩廊に並べて、周囲の自然と溶け合う建物。青年委員からは「屋根の上になぜ松を？」と素朴な疑問も。ただ廻りの風景と調和しながらも入場したインパクトは抜群だと感じました。



山道のあるき吊り橋を渡り、足を進めると大きな物体が出てきました。彫刻家・名和晃平と彼が率いるSANDWICHの設計によるパビリオン「洗庭(こうてい)」です。舟型の建物全体にこけら葺きがされており、曲線的な物体に柱が石の上に立っているような形。その変わった形に魅了されながらも、内部ではアートインスタレーションが。実は時間の都合上、この時は閲覧をしなかったのですが、昼食後にまたみんなで戻って体験を。中では暗闇の中で音と光による空間が広がり、なんと。。。！  
(続きは是非体験を)



さて、12時頃となり昼食へと向かいます。昼食は「五観堂」という建物で湯だめうどん。席に座ると箸の持ち方からお碗の洗い方、食べ方まで詳しく説明してもらい、おなかにはペコペコです。普段は黙って食べるのが禅の教えみたいなのですが、4と9のつく日の昼食はうどんズルズルと音を立てて食べて良いみたいです。「雲水箸」という太くて長い箸でうどんをズルズル。本当はしゃべってはいけないみたいですが、まあ、しゃべりますよね。慣れない食べ方であーじゃない、こうじゃないと、楽しく体験ができました。



食べた後は散策。まずは長い階段を登り本堂に向かって「莊嚴堂」で白隠禅師の禅画・墨跡を拝見。山を歩き、ロバと遊び、千利休が晩年、京都の聚楽屋敷に建てたとされる茶室「一來亭」を復元したものを拝見。ずっと山道や階段を歩いているので、足がだんだんと疲れてきました。



そこで丁度よい足湯ができる浴室が神勝寺にはあり、みんなでは入浴。(その為にある訳ではないと思いますが)外の緑を見ながら足湯で疲れを癒します。入浴後も庭の見えるワラ葺きの「含空院」で座ったり、池を見たり、鯉に餌をあげたり。ゆっくりとした楽しい休日という感じで過ごし、あっという間に終わりの時間となりました。



青年委員会でこのような見学会を開催したのは初めて？で新入会員さんで来ていただいた人なども参加していただき、大変有意義な時間を過ごせたと思っています。コロナ禍の中で対策をしながらではありましたが、一緒に何かするというのはやはり楽しいと感じました。「来年はここ行こう！」とか「今度はこんな企画は？」などとみんなで帰りのバスで話しながら帰りました。ぜひ来年もこのような機会を継続していき、新しい会員さんや青年委員会への参加などに繋がればと思っています。最後にいろいろと企画していただきました青年委員の栄花さん始め、無事開催まで協力していただきました青年委員の皆様へ感謝申し上げます。皆さんありがとうございます。

広島県ヘリテージ協議会 活動報告  
**東城まち歩き「東城歴史的建造物散策」**  
**「とうじょうたてものがたり」**

県北地域部会 部会長 榎原 節男

■ 昨年11月8日(日曜)、東城路まちなみ協議会景観部会主催による、東城の町中のルネサンス街道「街道東城路」沿いの街並みを散策しながら歴史的建造物を巡るイベント「東城たてものがたり」を開催しました。

この試みは、広島県がすすめている「ひろしまたてものがたり」の開催される時期にも合わせてみました。開催にあたり「新型コロナ」の影響で実施するかどうか、思案しましたが悩みは杞憂に終わりイベントには県内外より建築士やヘリテージマネージャーを含む一般市民など30数名の参加があり、関心の高さがうかがえました。案内は私を含む協議会スタッフが行いました。

■ この「東城歴史的建造物散策」をするきっかけは、昨年春頃より、協議会景観部会会議を重ねる中で、「江戸、明治、大正、昭和中期」が混在する東城の歴史的建造をどのような方法で後世に残していくか…また県内外の人々に知ってもらうことができるか…等々協議の中、歴史的建造物のみ対象にする冊子を作成しようとなったことがきっかけです。その中で昨年9月、庄原観光協会(現DMO)と連携して、庄原市内の国登録有形文化財建物や歴史的建造物を巡る、広島駅前発着バスツアー「庄原たてものがたり」を企画し、広島方面より40名近くが参加されたことも大きなきっかけとなっています。



日本キリスト教会



明治期の元法務局



新町地区散策



藤田盟児先生

■ 令和元年7月～町中の対象建物60数軒の所有者に「建物の履歴や自慢できる箇所等々」を記載してもらったアンケートを実施し、ほぼ全件の回答をいただきました。その中から、年代別、町家、洋館等々建築様式や地域性を考慮して20数軒に絞り込み冊子づくりのための詳細調査を行いました。調査は、一昨年12月、奈良女子大学の藤田盟児先生ご指導の下、部会メンバーと先生の研究室の学生さんらと各戸調査を行いメンバー各々が調査書を作成して、各々の調査書、写真を絞り込み、建てられた年代や構造的な特徴や意匠を細かく記載し、所有者の同意が得られた20軒を掲載した冊子「東城たてものがたり」が昨年10月末に完成しました。



冊子表紙



調査ワーク



調査ワーク(奈良女子大学の学生さんと)

■ 冊子は1000部作り、一部100円(協議会への協賛金)で東城まちなか交流施設「えびす」等で販売しています。(お問い合わせ/事務局庄原市役所東城支所産業建設室)

この冊子への思いは、冊子を手にも、個性的な建物が多く残る東城の建物散策を楽しんで欲しい事と、各地の「まちづくり」等に携わっておられる建築士や、ヘリテージマネージャーの皆さんが、各地で「〇〇たてものがたり」冊子を作られこの取り組みが広がる契機になればと思います。本年3月には東城町に広島県内のまちづくり団体をお呼びして、まちづくり団体のネットワークづくりとして「町並みサミット」を開催いたします。

この「東城たてものがたり」と名付けた東城歴史的建造物散策イベントや庄原DMOと連携する「庄原たてものがたり」バスツアーは令和3年度も計画しています。

本年もよろしく願っています。



「第17回ひろしま街づくりデザイン賞」表彰式を開催

広島市都市整備局都市計画課都市デザイン係

広島市では、魅力ある街づくりを進めるために、街並みや自然への配慮がなされ、良好な景観の形成に貢献している建築物や看板、活動などを募集し、優れたものを表彰する「ひろしま街づくりデザイン賞」を実施しています。

この度、「第17回ひろしま街づくりデザイン賞」の表彰式及び受賞作品のパネル展を紙屋町地下街シャレオ中央広場で11月26日(木)に開催しました。



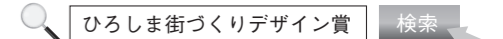
第17回では、131件の応募の中から大賞1件(可部夢街道の町並み保存とまちづくり)、部門賞8件(建築物(一般)部門:CHRONOS DWELL/ひのっこホール/香月メディカルビル、個人住宅部門:PIVOT SHELTER、広告部門:USAGIYA SALON、花と緑部門:楽々花グループ 市道沿い花壇、街並み部門:エキキターレ、景観まちづくり活動部門:美しい通学路・散歩道)、奨励賞4件(マツダスタジアム開場10周年記念イベント「傘まつり」/IROHA village/KOI PLACE/JR横川駅 高架下店舗)を表彰し、松井一實広島市長より受賞者へ表彰状と副賞を贈呈しました。



大賞を受賞した「可部夢街道の町並み保存とまちづくり」(活動団体:可部夢街道まちづくりの会)を代表して、会長の梶川暢之様から「平成15年に発足して以来さまざまな活動に取り組み、世代交代をしつつ更に活性化していると感じています。この受賞を機に、住んでよし、訪れてよしの可部のまちづくりに一層励みたいと思います。」とご挨拶を頂きました。



今回のひろしま街づくりデザイン賞の募集は、令和3年秋期から冬期頃までを予定しています。広島市のホームページや広報紙等でお知らせしますので、ふるってご応募ください。



**「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに**  
**より確かなサービスを提供します**

■ 指定確認検査機関	■ 指定構造計算適合性判定機関	■ 登録住宅性能評価機関
■ 登録建築物エネルギー消費性能判定機関	■ 適合証明業務(フラット35)	■ 長期優良住宅認定審査業務
■ 住宅瑕疵担保責任保険業務	■ 調査診断業務(違法性調査等)	■ 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務
■ すまい給付金関連業務		

**株式会社 ジェイ・イー・サポート**

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F  
 TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201  
 支店: 東京 事務所: 福岡  
 e-mail: [mail@jesupport.jp](mailto:mail@jesupport.jp)

# CPD 認定プログラム(1～2月の広島県内実施分)

2020年12月7日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
1/20	構造設計一級建築士定期講習 (FE)	6	建築技術教育普及センター	03-6261-3310
1/24	和の住まい推進リーディングシンポジウム in 広島「家と庭と開口部を考えるー自然とともに暮らす家のつくり方ー」	2	広島県建築士会	082-244-6830
1/28	建築工事実務講習会	6	日本建築協会中国支部	082-232-6471
1/29	タイムマネジメントと心理有効活用 建設現場の業務効率化 (後編)	6	インターウェーブ	099-812-0677
1/30	令和2年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会⑩	6	広島県建築士会	082-244-6830
2/ 2	改修工事「ここが知りたい」技術セミナー インターホン取替工事勉強会	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
2/ 5	電気設備における雷害対策および接地技術と留意点	2	電気設備学会	03-6206-2730
2/ 9	『建築物解体工事共通仕様書 (平成31年版)・同解説 令和2年版』講習会	3	公共建築協会	03-3523-0381
2/10	既存住宅状況調査技術者講習 (更新)	2	広島県建築士会	082-244-6830
2/17	一級/二級/木造建築士定期講習 (6D-06)	6	広島県建築士会	082-244-6830
2/18	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830

## 【訂正のお知らせとお詫び】

先月の会報誌「MONTHLY HIROSHIMA No.158」におきまして、記載内容に誤りがございました。つきましては、下記の通り訂正させていただきます。関係者の皆様にご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

2頁 表紙写真について

誤「施工者/大乃木建設株」

正「施工者/大之木建設株」

LINE 公式アカウント

# 友だち募集中

@591mixoe  
うれしい情報をLINEでお届け!

公益社団法人 広島県建築士会




竹中工務店は「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも人々が安心して暮らすための「まちづくり」にグループの総力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。



想いをかたちに 未来へつなぐ

**TAKENAKA**

株式会社 竹中工務店 本社 〒541-0053 大阪府中央区本町4-1-13 TEL:06-6252-1201 / 東京支店 〒136-0075 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL:03-6810-5000

# 安全で安心な住まいづくりを私たちがサポートします!



(公社)広島県建築士会と(一社)広島県建築士事務所協会会員をはじめ、銀行、電力会社、弁護士、会計事務所など、多くの方々のご賛同をいただき設立した会社です。

## 株式会社 広島建築住宅センター

### 業務内容

- 建築確認・検査
- 住宅性能評価
- フラット35
- 長期優良住宅
- 低炭素建築物
- 住宅かし担保責任保険
- 省エネ関連業務
- すまい給付金サポート
- リフォーム評価ナビ
- 地域型住宅グリーン化事業
- ベターリビングリフォーム審査業務

### (株)広島建築住宅センター 本社

〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10  
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231  
E-mail info@hkjc.co.jp

### 福山営業所

〒720-0034 福山市若松町8-22  
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974  
E-mail fukuyama@hkjc.co.jp

ホームページ <http://www.hkjc.co.jp>

賛助会員を紹介します

**井本建設(株)**

代表取締役 井本 健一

〒737-0814 呉市山手1-1-33  
☎0823-23-2506  
https://imoto-build.jp/

**(株)ウッドワン**

代表取締役社長 中本 祐昌

〒738-8502 廿日市市木材港南1-1  
☎050-9000-3330  
https://www.woodone.co.jp/

**江田島市都市整備課**

市長 明岳 周作

〒737-2297 江田島市大柿町大原505  
☎0823-43-1647  
http://www.city.etajima.hiroshima.jp

**大之木建設(株)**

代表取締役社長 大之木 洋之介

〒737-8502 呉市中央3-12-4  
☎0823-26-1523  
http://www.onoki.co.jp

**岸工業(株)**

代表取締役 岸 昭文

〒734-0023 広島市南区東雲本町2-15-7  
☎082-282-1461  
http://www.kishikogyo.co.jp

**(有)キョウヤマ**

代表取締役 三田 敏則

〒733-0012 広島市西区中広町2-14-21  
☎082-532-3067  
http://kiyouyama.jp

**クマリフト(株)**

代表取締役 熊谷 知哉

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-12-20  
☎06-6445-6700  
https://www.kumalift.co.jp

**グラフィソフトジャパン(株)**

代表取締役社長 ベンツェ コバーチ

〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-5-25  
新大阪ダイビル6F  
☎06-6838-3080  
http://www.graphisoft.co.jp/

**ケイミュ(株)**  
広島営業所

所長 辻本 恵一

〒730-0037 広島市中区中町7-1  
☎082-245-0354  
http://www.kmew.co.jp/

**(株)KI works**

代表取締役 井手口 耕三

〒733-0815 広島市西区己斐上2-69-16  
☎082-881-1321  
http://www.kiworks.info

**坂町役場**  
建設部産業建設課

町長 吉田 隆行

〒731-4393 安芸郡坂町平成ヶ浜1-1-1  
☎082-820-1512  
http://www.town.saka.lg.jp

**(株)ジェイ・イー・サポート**

代表取締役 佐東 政明

〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F  
☎082-836-3300  
https://www.jesupport.jp

**(株)新広島設計**

代表取締役 錦織 亮雄

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1-8-30  
☎082-243-2751  
http://www.shinhiro-sekkei.co.jp

**(株)杉田三郎建築設計事務所**

代表取締役 杉田 輝征

〒730-0012 広島市中区上八丁堀7-5  
☎082-228-2345  
http://www.saburosgita.com/

**日建学院広島校**  
株式会社セイブコーポレーション

代表取締役 仲西 毅

〒730-0016 広島市中区鞆町14-11  
ウイング八丁堀ビル8F  
☎082-223-2751  
http://www.ksknet.co.jp/

**(株)総合資格学院**  
広島支店

学院長 岸 隆司

〒730-0037 広島市中区中町7-35  
和光中町ビル4F  
☎082-542-3811  
http://www.shikaku.co.jp

**大成建設(株)**  
中国支店

支店長 吉野 雄一郎

〒730-0041 広島市中区小町2-37  
☎082-242-5335  
http://www.taisei.co.jp

**中国電力(株)**  
管財部門(建築)

部長 阿比留 哲生

〒730-8701 広島市中区小町4-33  
☎082-544-2519  
http://www.energia.co.jp

**(株)ティーエス・ハマモト**

代表取締役 濱本 利寿

〒731-0135 広島市安佐南区長束4-16-2  
☎082-238-1511  
http://www.ts-h.co.jp

**TOTO(株)**  
中国支社

支社長 田中 徹

〒734-0014 広島市南区宇西4-1-36  
☎0570-03-7771  
https://jp.toto.com/

**(株)長崎塗装店**

代表取締役 長崎 邦彦

〒733-0036 広島市西区観音新町1-7-24  
☎082-233-5600  
http://www.nagasaki-toso.co.jp

**(株)長沼電業社**

代表取締役 長沼 毅

〒730-0036 広島市中区袋町6-14  
☎082-248-2501  
http://www.naganuma.co.jp

**日本 ERI(株)**  
広島支店

支店長 新上 敏彦

〒730-0013 広島市中区八丁堀14-4-3F  
☎082-211-5500  
http://www.j-eri.co.jp

**日本住宅パネル工業(協)**  
西日本支所広島営業所

営業所長 棧敷 重和

〒733-0841 広島市西区井口明神1-14-43  
☎082-270-3700  
http://www.panekyo.or.jp

**ハウスプラス中国住宅保証(株)**

代表取締役社長 竹原 和司

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1-3-32  
☎082-545-5607  
http://www.jutakuhosho.com

**広島ガス(株)**  
家庭用エネルギー営業部

家庭用エネルギー営業部長 柴萩 裕一

〒734-8555 広島市南区皆実町2-7-1  
☎082-252-3020  
https://www.hiroshima-gas.co.jp

**(株)広島建築住宅センター**

代表取締役社長 宮地 正人

〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10-3F  
☎082-228-2220  
http://www.hkjc.co.jp

**(株)マリモハウス**

代表取締役 向井 芳典

〒733-0821 広島市西区庚午北2-16-4  
☎082-500-8391  
https://www.marimohouse.co.jp/

**丸大食品(株)**  
広島営業所

所長 多田 隆史

〒733-0035 広島市西区南観音6-11-32  
☎082-293-2111  
http://www.marudai.jp/corporate/

**(株)ミヤジ**

代表取締役社長 宮地 宏治

〒722-0051 尾道市東尾道9-10  
☎0848-20-2111  
http://www.e-miyaji.com

**(有)元廣建築設計事務所**

代表取締役 元廣 清志

〒722-0037 尾道市西御所町6-15  
☎0848-23-5300  
http://motohiro-arc.com

**(株)夢ハウス**

取締役社長 片桐 教夫

〒957-0122 北蒲原郡聖籠町大字三賀288  
☎0254-21-5511  
https://www.yume-h.com/



指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

**ハウスプラス中国は迅速、的確な審査で、皆様の建物の安全、安心をサポートします。**

**中国エリアをすっぴりカバーしています**

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル  
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608  
広島北支店：広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330

株式会社 **ハウスプラス中国住宅保証株式会社**  
http://www.jutakuhosho.com/

**新築住宅 環境 ECO 対策**

**店舗デザイン**

**マンション修繕工事**

**賃貸マンションプロデュース**

**内外装リフォーム**

**電気事業**

**公共他工事**

**株式会社 ティーエス・ハマモト**

**新築工事から住宅リフォーム**

**マンション改修まで**

**お任せ下さい!**

〒731-0135  
広島市安佐南区長束4丁目16-2  
TEL:082-238-1511 FAX:082-238-1513

ティーエス・ハマモト 検索